

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



九州部 2020-2021年度

第2回評議会およびメネットアワー

2020年12月5日(土) 15~18時 オンライン会議形式

全体スケジュール

14:30~オンライン会議参加開始

15:00~16:00 メネットアワー

16:00~16:10 休憩

16:10~18:00 評議会(議案審議、協議、部長・会長・主査の活動報告発表など)

※オンライン会議形式ですので、途中の出入りは自由ですが、評議会にて議案審議の際は評決権のある方のご出席ください。「評決権のある方」とは部則第8条5(2)により、部長、直前部長、次期部長、書記、会計、クラブ役員のうち一名、計22名。

○メネットアワー(60分)(進行:九州部メネット事業主査 小園庸子)

挨拶:西日本区メネット事業主任 吉本典子

講演:テーマ「コロナ禍の現状が子どもに与える影響

~スクールカウンセリングを通して見える子どもと家庭も含めて~(50分)

講師 児玉さら先生(臨床心理士・公認心理師・鹿児島県スクールカウンセラー)

○評議会プログラム(1~4 20分)(進行:九州部書記 園屋高志)

黙祷

1. 開会宣言・点鐘 松永英明 部長

2. 部長挨拶 松永英明 部長

3. 来賓紹介

4. 議案審議定足数確認(評決権を持つ者22名、現在____名出席)

5. 議案審議

6. 協議

7. 九州部長・会長・事業主査の活動報告

8. 報告

9. その他

10. 閉会宣言・点鐘 松永英明 部長

【議案審議】（10分）

- 第1号議案 2020-2021年度第1回評議会議事録承認の件（p3）
- 第2号議案 2019-2020年度決算報告及び監査報告承認の件（p7）

【協議】（10分）

【九州部長・会長・事業主査の活動報告】（50分）

- 1. 九州部長の活動報告（p11）
- 2. クラブ会長の活動報告発表（2分以内）（後の資料参照）
- 3. 事業主査の活動報告発表（2分以内）（後の資料参照）

【報告】（15分）

- 1. 2022-2023年度九州部部長選出について
- 2. 次期における次期理事について
- 3. 新型コロナ対策活性化資金の支給について
- 4. 今後の九州部の予定について
 - 1月29日(金) 第3回みんなで語ろう九州部！（オンライン会議）
（19時開始）
 - 3月13日(土) 第3回評議会及YYYフォーラム（オンライン会議）
 - 4月28日(水) 第4回みんなで語ろう九州部！（オンライン会議）
 - 6月25日(金) 第5回みんなで語ろう九州部！（オンライン会議）
- 5. その他

2020年12月5日

2020-2021年度 第1回九州部評議会
議長 九州部部长 松永英明 様

提案者 役職名 九州部書記

氏名 園屋高志

2020-2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第1号議案】

議案名	2020-2021年度 第1回評議会議事録承認の件
議案内容	第1回評議会(オンライン会議)議事録を別紙のとおり添付しましたので、ご確認、ご承認をお願いします。
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 (3) 分 資料 (2020-2021年度 九州部第1回評議会議事録 (案)) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年11月6日(日)必着 開催日:12月5日(土) オンライン形式(ZOOMを使用)

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
九州部 2020-2021年度 第1回評議会 議事録(案)

開催日時：2020年7月25日(土) 13時～16時30分
開催方法：オンライン会議形式(ZOOMによる)
参加者数：42名

今回は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンライン会議形式で行った。
今回の配布資料については、事前(7月23日)にホームページ(九州部資料集)に掲載し、同時に評決権をもつ者へはメールで送り、意見をいただいた。

開会に先立ち、大雨災害で亡くなった方々への黙祷を行った。
その後、評議会を以下に述べる内容で進めた。

1. 開会宣言・点鐘 松永英明部長
2. 部長挨拶 松永英明部長
3. 来賓紹介 西日本区理事古田裕和様 西日本区会計小幡弘様
EMC 事業主任竹園憲二様 地域奉仕・環境事業主任藤好基子様
国際・交流事業主任中堀清哲様
紹介の後、皆様からご挨拶をいただいた。
4. 評議会定足数確認
九州部部則に沿って、評決権を持つ者22名のうち定足数15名以上の出席を確認し、評議会は成立していることを確認した。
5. 議案審議
第1号議案 2019-2020年度第3回評議会議事録承認の件(第1回評議会資料 p3)
提案内容通り全員一致で承認された。
第2号議案 2019-2020年度活動報告承認の件(評議会資料 p6)
提案内容通り全員一致で承認された。
第3号議案 2019-2020年度決算報告及び監査報告承認の件(第1回評議会資料 p10)
本議案については、決算の費目の扱い方、および監査報告について異議が出され、今回は提案を取り下げ、第2回評議会にて改めて提案して審議することになった。
第4号議案 2020-2021年度九州部部長方針・活動計画承認の件(第1回評議会資料 p14)
提案内容通り全員一致で承認された。
第5号議案 2020-2021年度九州部予算(案)承認の件(第1回評議会資料 p18)
第3号議案で前年度決算が確定しなかったため、「前年度繰越金」「次期繰越金」以外の予算を審議した。「LD委員会補助」に関しては、LD委員会委員を二人にすることを念頭に、100,000円(2人分)に変更することにして、予算案は承認された。
なお、第3回評議会にて前年度決算が承認された後、今年度予算の「前年度繰越金」と「次期繰越金」は確定することになる。
第6号議案 九州部部則の改正について(第1回評議会資料 p20)
「連絡主事」を「担当主事」に変更するという部則改正について、全員一致で承認され

た。

第7号議案 2022-2023年度九州部部長選出の件（第1回評議会資料 p21）

提案のローテーションに関して、新しくできた「熊本ネクスト（旧熊本ヤング）、熊本スピリット、熊本水前寺、熊本五福」を入れるべきではないかという意見が出された。今後その意見も考慮しながら選出を進めていくことにし、全員一致で承認された。

第8号議案 「熊本地震支援金」の使途変更について（第1回評議会資料 p23）

提案者の宮崎隆二ワイズ（九州部熊本地震支援事業委員会委員長）が欠席のため、代わりに松永部長から提案された。

提案は、現在予算として現預金にある「熊本地震支援金」を「熊本県災害支援金」、特に今回発生した「熊本県豪雨災害支援」として活用したい旨の内容で、緊急を要することであった。

審議の結果、熊本県内の災害支援に限定すること、第2回評議会で支援内容を報告することを条件として、全員一致で承認された。

6. 協議

第1号協議案 70歳以上会員への会費優遇処置（第1回評議会資料 p25）

提案された会費優遇処置について意見交換を行った。その結果、この提案については西日本区のクラブ活性化資金への申請などを含めて、クラブごとに検討していくことにし、部全体での会費優遇処置は行わないこととした。

第1号協議案に関連して、「新型コロナ対策に係る部・クラブへのアンケート及び活性化資金の申請」（評議会資料 p26）について、九州部として資金申請がないかを協議した。その結果、オンライン会議開催に必要な ZOOM の年間契約料（22,100 円）を申請することになった。合わせて、各クラブに対してアンケートを提出すること、および資金申請が必要な場合は早急に部長に提出することが依頼された。

7. クラブ会長および事業主査の方針・活動計画発表

時間の都合で発表を省略し、内容は発行された「九州部部報」を参照してもらうことにした。

8. 報告等

(1) 西日本区からの「コロナ基金」への寄付お願いについて

出席された小幡弘西日本区会計担当と松永部長から改めて寄付の依頼がなされた。

(2) メネット事業主任からの報告・連絡について

吉本典子メネット事業主任からの報告・連絡を、代わりに松永部長が行った。

(3) 「紙媒体の九州部部報」の各クラブの必要部数について

今年度はホームページ掲載用の部報も作成することを考慮しながら、引き続き検討することとした。

(4) 九州部からのお知らせを、今後会長・書記にもすることについて

松永部長から、今期はコロナ禍のために各クラブ内の連絡が通りにくいこともあるので、会長への連絡を書記にも合わせてすることが報告された。

(5) 部内で定期的に話し合う機会を設けることについて

(4) と同様な理由で九州部内での情報交換の機会が少なくなるので、オンライン会

議形式でときどき話し合う機会をできるだけ設けることが、松永部長から述べられた。

9. 閉会宣言・点鐘 松永英明部長

○評議会に引き続き、EMC シンポジウムが行われた。

2020年12月5日

2020—2021年度 第2回九州部評議会
議長 九州部部长 松永英明 様

提案者 役職名 九州部直前会計
氏名 今井政文

2020～2021年度 九州部第2回評議会 議案・協議事項

【第2号議案】

議案名	2019-2020年度 決算報告及び監査報告承認の件
議案内容	2019—2020年度 「九州部会計」と「監査報告」及び「新生ワイズ起こし運動支援金」決算、「熊本地震支援金会計報告」を別紙のとおり添付しましたので、ご確認、ご承認をお願いします。 監査 小田哲也ワイズ／福岡中央クラブ
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 () 分 資料 (「九州部会計」「新生ワイズ起こし運動支援金」「熊本地震支援金会計報告」及び「監査報告」) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年11月6日(日) 必着 開催日: 12月5日(土) オンライン形式 (ZOOMを使用)

2019-2020年度 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部 決算

通番	収入の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
1	前年度繰越金	1,212,998	1,128,215	1,128,215	
2	部費収入	1,001,000	994,000	988,000	17クラブ (1人3,500円)
3	部活動支援金	154,600	153,600	150,400	100,000円+17クラブ(200円×268名)
4	西日本区メネット補助金	0	0	0	(連絡主事16名除く)
5	雑収入	7,746		311,030	部会余剰金
6	献金	10,000		0	
7	YYYフォーラム補助	50,000	50,000	0	
8	CS資金			200,000	西日本区より「災害支援映画上映会支援金」
9	九州部地震基金より				
11	利息	6		11	
12	合計	2,436,350	2,325,815	2,777,656	

	支出の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
13	役員活動費	100,000	200,000	200,000	部長・書記・会計
14	主査活動費	50,000	100,000	100,000	@20,000円×5名
15	次期主査研修会参加補助	90,000	150,000	0	@30,000円×5名
16	事務費	16,446	20,000	21,310	事務経費
17	通信費	760	1,000	13,112	弔電 2通
18	印刷費	401,436	360,000	356,400	部報作成費
19	会議費	55,093	50,000	0	
20	振込手数料			5,584	
21	ML管理費・サーバー使用料	14,400	14,400	14,400	八代クラブノ守田ys
22	前期分未処理経費			55,973	
23	小計	728,135	895,400	766,779	

<事業費>

24	九州部学Y補助	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
25	全国YMCAリーダー研修会補助	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
26	西日本地区サッカー大会補助	50,000	50,000	50,000	くまもとYMCAへ送金
27	ユースコンボケーション参加補助	50,000	50,000	0	ユース 部会交通費
28	EMCシンポジウム	50,000	50,000	58,000	主任交通費 謝礼
29	地域奉仕セミナー	0	0	20,000	主任交通費 謝礼
30	YYYフォーラム	40,000	40,000	0	主任交通費 Yリーダー交通費
31	九州部メネットアワー	50,000	50,000	18,714	部会メネット準備品 講師謝金 会場費
32	新クラブ等設立支援金	100,000	0	0	
33	IBC・DBC交流支援金	0	0	0	
34	BF代表派遣支援金	0	100,000	100,000	小田ys(福岡中央クラブ)
35	九州部会メネット支援金支払	0	0	0	
36	LD委員会補助	40,000	100,000	50,000	松岡省吾ys 1名
37	九州部チャリティーラン	0	50,000	16,700	鹿児島チャリティーラン交通費補助 にしクラブ佐藤ys他
38	九州部LT委員会事業費			0	
39	CS資金			200,000	西日本区より「災害支援映画上映会支援金」
40	小計	580,000	690,000	713,414	
41	予備費(次期繰越金)	1,128,215	740,415	1,297,463	次期へ繰越金

＜別会計＞ 2019-2020年度 新生ワイズ起こし運動支援金

通番	収入の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
1	ワイズおこし補助			100,000	
通番	支出の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
1	ワイズおこし補助			0	
	残金			100,000	次期へ繰り越す

2019-2020年度 九州部 熊本地震支援金			
2020年6月30日現在			
通番	収入の部	今年度決算	備考
1	前年度繰越金	1,350,270	
2	寄付	43,387	藤本義隆ワイズよりロアッソサッカーチャリティ益金
3	利息	12	
4	合計	1,393,669	
	支出の部	今年度決算	備考
5	熊本スピリットクラブ	100,000	災害支援映画上映会&講演会開催事業 10/12
6	振込手数料	880	
7	合計	100,880	
8	残額	1,292,789	次期へ繰越

会計監査報告書

2019年7月から2020年6月までの
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部会
の一般会計、熊本地震会計における領収書、伝票
等確認しましたところ、いずれも適切に処理さ
れていることを認めましたのでここに報告いた
します。

令和2年 8月 17日

福岡中央ワイズメンズクラブ

小田 哲也



九州部部長報告（7～11月）

報告者 氏名 松永 英明（鹿児島クラブ）

1. 前期（7月～11月）の活動報告

- 7月14日(火) 熊本ジェーンズクラブ例会（※ZOOM参加）
- 7月17日(金) 北九州クラブ例会（※ZOOM参加）
- 7月20日(月) 八代クラブ例会（※ZOOM参加）
- 7月25日(土) 第1回評議会及びEMCシンポジウム（※オンライン会議）
- 8月5日(水) 西日本区メネット事業懇談会（※オンライン会議）
- 8月11日(火) 福岡中央クラブ例会（※ZOOM参加）
- 8月27日(木) 西日本区国際・交流事業懇談会（※オンライン会議）
- 9月5日(土) 第1回みんなで語ろう九州部！（※オンライン会議）
- 9月10日(木) ワイズ将来構想特別委員会と九州部実働チーム協議会（※オンライン会議）
- 9月16日(水) 熊本にしクラブ例会（※ZOOM参加）
- 9月18日(金) 西日本区EMC事業懇談会（※オンライン会議）
- 9月21日(月) 八代クラブ例会（※ZOOM参加）
- 10月15日(木) 宮崎クラブ例会（※西日本区国際・交流事業中堀清哲主任も参加）
- 10月29日(木) 次期における次期理事指名委員会（※オンライン会議）
- 10月30日(金) 第2回みんなで語ろう九州部！（※オンライン会議）
- 10月31日(土) 西日本区第2回役員会（※オンライン会議）
- 11月16日(月) 西日本区第1回臨時役員会（※オンライン会議）
- 11月28日(土) 西日本区次期役員会研修会1日目（※オンライン会議）
- 11月29日(日) 西日本区次期役員会研修会2日目（※オンライン会議）
- 7月熊本豪雨災害に多数の熊本のメンバーがボランティア参加
- 熊本クラブ【生活困窮者世帯の子どもたちを支援】
- 熊本ジェーンズクラブ【YMCA留学生に支援金を贈呈】
- 熊本ひがしクラブ【リサイクルファンド（ファンド事業&環境事業）】
- 11月熊本豪雨災害に多数の熊本のメンバーがボランティア参加

2. 前期（12月）の活動計画

- 12月5日(土) 第2回評議会及びメネットアワー（※オンライン会議）

3. 後期（1月～6月）の活動計画

- 1月29日(金) 第3回みんなで語ろう九州部！（※オンライン会議）
- 3月13日(土) 第3回評議会及YYYフォーラム（※オンライン会議）
- 4月28日(水) 第4回みんなで語ろう九州部！（※オンライン会議）
- 6月25日(金) 第5回みんなで語ろう九州部！（※オンライン会議）

熊本クラブ 活動報告

会長名 今村 格

◇活動主題

積極参加で楽しむクラブライフ

～「落ち着きと気品」 だけじゃない行動力！！～

◇例会

今期は期首の7月からは集合とオンラインでの参加を含めたハイブリッド方式での開催を続けてきました。幸い、新型コロナ対策活性化資金から ZOOM の年間 PRO 契約の支援を受け、借り物でない ID でのハイブリッド例会を続けています。

7月のキックオフに続き8月は例年ビアパーティで盛り上がる例会ですが、今年は自粛して、YMCA サッカークラブが行った豪雨災害ボランティアの報告会としました。9月はメネット事業主任をお迎えして今期のメネット事業についてお聞きし、10月は児童養護施設退所者の為の自立支援活動についての卓話を聴く機会を持ちました。

11月は、入会式を予定しており、会長経験もある有力な再入会者を迎える予定です。

◇その他の活動

ポニーキャンプ・日韓青少年交流

熊本クラブのメイン事業である視覚障害児と晴眼児童の交流を図るポニーキャンプと日韓青少年交流は、共に40年近い歴史を持つ事業ですが、今年はコロナの影響で中止となり、今後の開催方法を模索している状況です。

じゃがいもファンド

例年どおり、10月下旬に吉本ワイズの熊本製綿所に全在熊クラブがお世話になり、ジャガイモファンドの荷卸しを行いました。今年は、熊本クラブ独自のメネット事業として、コロナで苦労している留学生支援のため、十勝のジャガイモを届けました。贈呈式には、想定以上の留学生が参加してくれ、代表者からは心のこもったお礼の言葉が述べられました。



ジャガイモファンド



留学生支援目録贈呈



留学生支援贈呈式記念写真

熊本 YMCA 中央センター前進祭

毎年恒例の熊本 YMCA 中央センター前進祭は、コロナの影響で開催方法が変わり、学院生主体で行われるバザーは中止となりました。熊本クラブは、毎年、のみの市を担当してきたのですが、やはりコロナの影響で密を避ける方策として、4日に亘る開催となりました。開催前の献品の陳列と値付けは例年どおり熊本クラブが担当し、販売はYスタッフにお任せとなりましたが、想定以上の売上を確保できました。



熊本YMCA 中央センター前進祭バザー献品

北九州クラブ 活動報告

会長名 絹川 昌子

◇活動主題

『アフターコロナの時代、新たな未来を切り開いてゆこう』

◇例会

- | | | |
|--------|------------------------------|-----------------|
| 7月17日 | キックオフ例会 | 【 リモート開催 】 |
| | 卓話『コロナ感染症がもたらした教育の課題』 川辺直樹先生 | |
| | DBC川越クラブとの交流会 | |
| 25日 | DBC川越クラブ キックオフ例会 | 【 リモート参加 】 |
| 8月21日 | 例会 | 【 リモート開催 】 |
| 9月18日 | 例会 | 【 リモート開催 】 |
| 21日 | 八代クラブ例会 | 【 リモート参加 】 |
| 10月16日 | ルンビニネパールクラブ との交流例会 | 【 リモート開催 】 |
| 11月20日 | ルンビニネパールクラブ との交流例会 | 【 ハイブリット形式 開催 】 |

◇その他の活動

- | | | |
|--------|---------------------------------|------------|
| 7月 4日 | 国際協会就任式 | 【 Web 開催 】 |
| 25日 | 第1回評議会 EMCシンポジウム | 【 リモート参加 】 |
| 9月 5日 | 『第1回 みんなで語ろう 九州部』 | 【 リモート参加 】 |
| 10月 3日 | 瀬戸山陰部 部会 | 【 リモート参加 】 |
| 30日 | 『第2回 みんなで語ろう 九州部』 | 【 リモート参加 】 |
| 11月21日 | YMCA支援『日本文化体験会 ～ 座禅とお抹茶の体験会 ～』 | |
| | 豊前人間道場にて、留学生24名参加予定 (次回1月～2月予定) | |

IBC 締結に向けて、現在、ルンビニネパールクラブと交流中...



7月キックオフ例会



ルンビニネパールクラブとの交流会

福岡中央クラブ 活動報告

会長名 草場修二

◇活動主題

穏やかに気持ちをひきしめて

◇例会

- 7月 キックオフ
 - 8月 オンライン 九州部長訪問
 - 9月 卓話「BF 代表視察報告 コロンビア・ペルー視察記」
小田哲也ワイズ
 - 10月 卓話「白洋舎と私」
岡田政志ワイズ
 - 11月 卓話「YMCA 理解」
大塚永幸ワイズ
- 使用済み切手の整理

◇その他の活動

40周年記念事業として福岡 YMCA へ 40 万、箱崎自由学舎えすぺらんさへ 15 万を献金した。

福岡 YMCA ポジティブネット基金へ 15,000 円を献金した。

※コロナ禍における例会の工夫や、活動などを交えてご記入ください。
また、掲載してよい写真がありましたら添付してください (JPG 形式)

事務例会はオンラインで実施しています。

9 月以降の例会は福岡 YMCA にてドアと窓を開け、十分なディスタンスをとり行っています。

◇活動主題

雲外蒼天（うんがいそうてん）

困難を乗り越え、努力して克服すれば、快い青空が望める（という意味）

◇例会

・ 7月例会 <キックオフ例会>

松永九州部長からのご挨拶（ZOOM）

熊本YMCA学院留学生への緊急支援金の贈呈式

中山会長方針説明、三役、各委員長紹介・抱負発表

・ 8月例会

※第一例会が新型コロナの影響により延期、第二例会で実施

古田西日本区理事よりご挨拶（ZOOM）

19-20決算報告、20-21年予算案審議

・ 9月例会 <メネット例会>

吉本西日本区メネット事業主任よりのメネット事業についてのお話

DVD鑑賞「ジェーンズクラブメネットのあゆみ」の視聴

・ 10月例会 <観月例会>

卓話①「全国リーダー研修会（参加したリーダー2名からの報告）」

卓話②「7月豪雨災害支援報告」

・ 11月例会 <ウェルネス例会>

災害支援ボランティア活動報告

卓話「キャンプ100年を記念して」

卓話者 玉名桃田運動公園所長 熊本YMCA 松田誠一様

◇その他の活動

- ・熊本YMCA学院留学生への緊急支援金の贈呈（7月）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でアルバイト先が休業になり、学費の支払いや日々の生活に困窮している留学生への支援をしようと企画しました。7月例会で贈呈式を行い、その様子が地元紙の熊本日日新聞やくまもと経済に掲載されました。

- ・ワイズBIG対談（8月）

ZOOMを使って古田西日本区理事&山田九州部域奉仕環境事業主査（進行役）&中山ジェーンズクラブ会長で『魅力あるワイズ活動について』対談を行いました。

- ・令和2年7月豪雨災害被災地支援について

被災直後から各ワイズが手分けをして断続的な支援を行っています。現地での炊き出し支援、被災宅復旧作業、募金、支援物資の送付など行っています。引き続きクラブとして、被災地に寄り添う支援を継続して行いたいと思っています。

八代クラブ 活動報告

会長名 守田涼子

*7月～11月活動報告

- ・7月20日 キックオフ例会
卓話「八代市坂本町洪水の現況と復旧への道」
吉田 諭佑 八代ドラゴントレイル代表
ゲスト1名 会員5名 ビジター6名 リモート参加者13名
- ・7月25日 九州部評議会 リモート会議 守田、森、守田
- ・7月 災害ボランティア 芦北 5日
坂本町 8日、9日、12日、26日、29日
人吉 21日、24日
支援物資、支援金、激励 坂本町 19日、20日、22日
- ・8月17日 リモート例会
卓話「八代市坂本町洪水の現況と復旧への道②」
～ワンチームとして～
吉田 諭佑 八代ドラゴントレイル代表
ゲスト1名 会員5名 リモート参加7名
- ・8月 災害ボランティア 坂本町 2日、9日
支援物資、支援金、激励 坂本町 7日、17日
- ・9月5日 みんなで語ろう九州部 リモート会議 守田、森、守田
- ・9月21日 リモート例会
卓話「心と体の“今”を感じて。」 理学療法士 大藪晃美氏
ゲスト1名 会員4名 リモート参加6名
- ・9月 災害ボランティア 坂本町 13日、27日
球磨村 12日、19日、26日、
支援物資配布 坂本町 21日
- ・10月 リモート例会
卓話「わたしと世界に希望を！」～“私”が輝くと、世界はもっと輝く～
第51回 全国YMCAリーダー研修会報告
尾見駿斗氏、山田崇仁氏
ゲスト2名、会員5名 リモート参加2名
- ・10月 災害ボランティア 坂本町 11日、25日
球磨村 3日、10日、17日、24日、31日
- ・10月30日 第2回みんなで語ろう九州部 リモート会議 守田、森、守田

鹿児島クラブ 活動報告

会長名 松若 鉄比古

◇活動主題

思いを一つにして、お互いに切磋琢磨し、支えあいながら、ワイズライフを楽しもう。

◇例会

○7月例会はコロナ禍の影響で休会にした。

○8月例会（会場：鹿児島市よかセンター）対面式例会

キックオフ例会で総会並びに今後の例会の会場について話し合った。

○9月例会（会場：鹿児島市国際交流センター）対面式例会

9月は「メネット強調月間」メネットの活動について話し合った。

宝塚クラブとオンライン形式で DBC 交流を行った。

○10月例会（会場：鹿児島市国際交流センター）対面式例会

「世界食料デー」関連で DVD 視聴及び協力として寄付を募りました。

○11月例会（会場：鹿児島市国際交流センター）対面式例会

次期以降のクラブ会長についての話し合いのほか、会員の近況報告について。

西日本区古田理事、同安井書記、高倉理事事務局長がオンライン参加。

※今後、会場での対面式例会ではなく、単独と数人（2～3人）によるオンライン参加方法を、全会員で検討しなければならないと思う。

◇その他の活動

鹿児島 YMCA と鹿児島クラブの協働による社会奉仕活動等は、コロナ禍の現況では実施しておりません。

熊本みなみクラブ 活動報告

会長名 内村忠生

◇活動主題

持続可能なワイズ活動

◇例会

7月キックオフ例会

まだまだ続くコロナ過の中でも20名を超す参加者が集まり、キックオフ例会が開催されました。

ワイズでクラスターが発生するなど、何かあってはいけませんので全員マスク着用の厳戒態勢ですが、今月が今期早々の新入会員浦部悦子さんが無事に入会式を終えられて新たなメンバーとして登録されました。



8月ファミリービアパーティー

コロナ過でファミリー参加の飲み会は危険が大きいのので中止となりました。

9月例会

感染リスクを考慮し、全員の体温測定と、1テーブル4～5人とソーシャルディスタンスを確保して、無事開催できました。

また、24人目のメンバーとして川口圭子さんの入会式が立会人堀ワイズ、スポンサー寺田ワイズのもと厳粛に行われました。



みなみセンターに寄贈していた掃除機が壊れたとのことで、当クラブから再度掃除機を贈呈することになり、会長から中村恭浩担当主事に目録が贈呈されました

10月例会

我らがみなみセンター館長、木村成寿さんから「熊本YMCAの現状と課題」と題して卓話をしていただきました。

いつも出入りし、知っているようで実はよく知らない熊本YMCAの理念や組織、現状、課題などについて、木村館長からわかりやすくご説明をしていただきました。



11 月例会

卓話 熊本大学大学院 教育研究科 教育学部 家政教育講座 (住居学)
中迫 由美 様

卓話テーマ 「子どもの犯罪からの安全確保と取り組み事例」
卓話者も含めてチャリティマラソンの写真を撮影しました



◇その他の活動

1.	新規メンバー	2名増員	2名達成
2.	ファンド収益	20万円	24万達成
3.	ミャンマー支援金	20万円	達成予定
4.	西日本区献金	各自目標設定	達成予定
5.	今期退会	0名	達成予定

熊本ひがしクラブ 活動報告

会長名 田上 裕章

◇活動主題

繋ぐ ～人と人をつなぎ、未来へとつなぐ～

◇例会

7月4日・例会（ながみね YMCA）今後の活動方針について

8月・ビアパーティ例会…中止

9月5日・例会（ながみね YMCA）事務例会と会員の現状報告

10月10日・例会（ながみね YMCA）事務例会、熊本 YMCA 学院サッカー部への支援目録贈呈、活動報告、勉強会（ワイズとファンドについて）

11月14日・例会（ながみね YMCA）事務例会、勉強会（EMC について）

12月12日（予定）・クリスマス例会（ながみね YMCA）

◇その他の活動

7月18日・クラブ廃品回収

8月6日・熊本県肢体不自由児協会支援（宇城市松橋町）

9月5日・ながみね卒業リーダーへ記念品贈呈（ながみね YMCA）

ブドウファンド（菅ファーム）手入れ、収穫（複数回）

10月24日・ジャガイモファンド着荷、仕分け（熊本製綿所）

・新型コロナウイルスの状況を見ながら活動を行っておりますが、例会の中止は8月のみ。概ね「月に一度は例会を行い、会員間の連携を図る」という目標は達成できていると思います。

例会が行えなかった月も、玉名市の菅ファームでの農作業や廃品回収など、屋外で行える活動を中心に、例会もしくはその他の活動のどちらかに一人でも多く参加してもらえよう、腐心しているところですが、未知の感染症ということもあり一気にアクティブになるのもなかなか難しい現状です。

会員に高齢者が多いこともあり、なかなか他クラブとの交流というところまで行きついていませんが、ながみね YMCA の活動を支援しながら地域住民との交流も継続できるような、楽し気な仕掛けをひがしクラブから行っていきたいと思っております。

熊本にしクラブ 活動報告

会長名 橋本大介

◇ 活動主題

「笑顔と感謝と思いやりの輪をひろげよう」

◇活動報告

第一例会：毎月 第一水曜日 、 第二例会：毎月第3水曜日
(今期はコロナの状況次第では、第一例会と第二例会を合わせて第3水曜日に行う)

7月 キックオフ例会&企画例会

リサイクルファンド

8月 区役員慰労&納涼例会(コロナ蔓延により中止)

8月例会&企画例会

9月 オンライン例会(オンライン懇親会&企画例会)

10月 熊本にしクラブ・五福クラブ・ネクサスクラブ・スピリットクラブ・水前寺クラブの五クラブ合同例会+ZOOMのハイブリッド例会

ZOOM参加者 松村九州部部長、森次期九州部部長、森田恵三ワイズ
卓話者 東日本区直前理事 山田敏明ワイズ(十勝クラブ)

リサイクルファンド

じゃがいもファンド

11月 チャリティーラン&地域奉仕活動(地域清掃作業)

企画例会

熊本ネクサスクラブ 活動報告

会長名 岩本 守弘

◇活動主題

今こそ、力を合わせて！！ ～ Let's try it hard together ～

◇例会

7月・・・中止（4クラブ合同キックオフ例会予定）メンバーだけで企画例会に変更 7/30

8月・・・中止

9月・・・中止

10月・・・5クラブ合同例会&ZOOM 例会（にしクラブ） 10/7

11月・・・スピリットクラブ合同 BBQ&留学生との例会 11/5

12月・・・忘年例会（予定）

◇その他の活動

- ・人吉豪雨災害 カレー炊き出し支援（7/12）
阿蘇・にし・ネクサス・スピリット・水前寺・熊本五福 合同



- ・じゃがいもファンド（10/24）
- ・みなみクラブリーダー活動「オータムフェスタ」支援（11/15）
「オリジナルキャンドル作り」「大人フィットネス無料体験」
終了後お疲れ様会を開催



熊本スピリットクラブ 活動報告

会長名 高尾 肇

◇ 主題

「目を向けよ！世界にそして地域に」 ～私たちは無力ではない～

◇活動報告

第一例会、毎月第一火曜 第二例会、毎月第三木曜

- 7月 事務例会
- 8月 コロナにより中止
- 9月 リモート例会
- 10月 事務例会（1日） BBQ 例会（留学生4名との交流、20日）
- 11月 卓話（シングルマザー支援団体から、5日）

その他の活動

九州豪雨災害支援活動・・・泥かき作業、ゴミ出し、日用品、洋服、電化製品の寄付など
避難所での炊出し・・・豚丼、豚汁、ぐるぐるウインナー
仮設住宅の方との交流会・・・豚丼、からあげ、タピオカドリンク、日用品の配布

◇例会及び予定

- 12月 クリスマス例会
- 1月 新年合同例会（平和学習）被爆者を呼んで被爆体験談
- 2月 TOF 例会（ファミリー・留学生交流）
- 3月 学習発表会（学生交流会）
- 4月 合同例会（阿蘇YMCAキャンプ場）
- 5月 ウェルネス例会
- 6月 引継ぎ例会



～With コロナ～

新しい生活様式を取り入れる中、初めてのリモート例会は、zoom, ライン電話でドタバタ劇でした。リモートの良いところ、会って話すことの大切さ。それぞれ使い分けてこの時期を乗り越えていきましょう。

熊本水前寺ワイズメンズクラブ 活動報告

会長名 山下 和美

◇活動主題

子供たちの育みと私たち～

◇例会

1、例会開催について

コロナ禍の中で第1、第2例会を予定していましたが、第2例会「事務例会」のみの開催でした。

☆第2例会（事務例会）開催日

- ・7月18日
- ・8月22日
- ・9月26日
- ・11月6日

2、他ワイズメンズクラブ例会等の交流について

- ・九州部評議会 7月25日 ZOOM会議
- ・第1回みんなで語ろう九州部 9月5日 ZOOM会議
- ・合同例会（熊本にし・ネクサス・スプリット・五福・水前寺5クラブ）
10月7日 ANA ニュウスカイホテル
- ・八代クラブ例会（ゲスト参加） 10月19日 ZOOM会議
- ・第2回みんなで語ろう九州部 10月30日 ZOOM会議
- ・五福クラブ例会（ゲスト参加） 11月14日 健康管理例会

3、ファンド事業について

- ・十勝じゃがいもファンド販売活動 10月24日～
- ・廃品回収活動 7月18日・8月22日・9月19日・9月26日・10月31日・11月26日
特に9月26日の廃品回収の際は、園児、保護者、職員含め35名の参加がありました。
ワイズメンズクラブとしては、全員に「かき氷」を振る舞い交流しました。

4、ボランティア活動について

- ・人吉豪雨災害支援 7月26日 「炊き出し」活動
- ・YMCA 水前寺幼稚園デイキャンプ 7月31日 園児、職員に対する支援活動
- ・YMCA 日本語学校留学生支援活動 8月26日 YMCA 帯山東部センター
- ・球磨村避難所支援 10月25日 「炊き出し」活動
- ・NPO 法人「くまもとライフポート」との外来魚駆除活動
11月8日 大井手川 外来魚釣り大会
YMCA 水前寺幼稚園の園児3家族と、ワイズ、コメット4名も参加
- ・YMCA チャリティーラン動画撮影会 11月28日 江津湖周辺

5、YMCA 水前寺幼稚園運営委員会に携わりサポート 「月1回」開催参加

熊本五福クラブ 活動報告

会長名 亀浦正行

◇活動主題

第一回評議会にて報告済

◇例会

コロナ禍の中、メンバー及びご家族の健康を第一として優先検討した。

7月30日5クラブ合同のキックオフ例会を企画しホテルの予約もしたが熊本県下でのクラスター発生の報を受け、急遽中止の判断をした。

8月、9月は県下リスクレベル4の状況を見て開催を見送った。

10月7日 熊本にしクラブの例会にビジター参加の形7月に見送ったキックオフ例会を合同で開催した。

その席で、九州部LT委員会より、熊本にし、熊本ネクサス、熊本スピリット、熊本水前寺、熊本五福の直前会長と、熊本地区連絡会議の直前議長に対し、その働きに敬意を表してパネルと感謝状が渡された。



またその様子は zoom にて配信された。

11月例会は県下のリスクレベルが落ちついていたのでエクササイズ例会を企画した。

若狭直朗ワイズ指導の下、それぞれの体の状況に応じ適切なトレーニング方法を学んだ。





エクササイズで汗を流した後はお弁当
食事についても留意事項をアドバイスを受けた。

※

若狭ワイズは自衛隊の特殊部隊として中東諸国他で任務に就かれた。

その後、ライザップ熊本の責任者として数多くの市民へ健康指導をされ、現在はご自分のスタジオを開かれている。

今後の例会もコロナの状況を見ながら無理しない形で計画する

◇その他の活動

7月5日、九州南部水害の発生

7月12日

熊本市内にて、現地で必要とされる支援物資を手当てし運んだ。

熊本水前寺クラブ他有志メンバーとの連携での働きといなった。



第2弾として、阿蘇クラブ藤本ワイズの準備によるカレーライスの炊き出しを人吉以内にて実施した。

各地からの支援物資を人吉市内の被災者の皆さま、通りがかりに被災された皆様へお渡しした。



9月21日 岩本芳久ワイズの呼びかけで坂本村において焼きそばの炊き出し支援がなされた。



YMCA サービス・ユース事業

主査名 守田富男 (八代クラブ)

◇事業主題

YMCAの“今”に寄り添い、ユースと共に“未来”へ！

◇活動報告

10月9日 2020年～21年度 ワイズメンズクラブ西日本区 Yサ・ユース事業懇談会
西日本区書記：安井基晃 Yサ・ユース事業主任 益国隆人
西日本区理事 古田裕和 西日本区次期理事 新山兼司
・各主査 自己紹介、報告 ・主任方針、事業説明

<YMCA サービス>

9月12日 旧多良木高校跡地 避難所 支援物資仕分け他
にしクラブ 岩本悟ワイズ、八代クラブ 守田涼子会長、富男ワイズ

9月19日 球磨村一勝地 泥出しボランティア にしクラブ 岩本悟ワイズ
ジェーンズクラブ 森ワイズ、八代ク

ラブ 守田ワイズ

9月26日(土)～10月31日

毎週土曜日 熊本YMCA 球磨村ボ
ランティアにワイズ有志参加

10月25日 旧多良木高校跡地 避難所(熊本
YMCA 運営)で炊き出し
阿蘇クラブ 藤本ワイズ他

11月21日(土)～29日(日)

第5回熊本YMCA インターナショナルチャリティラン 2020
コロナ禍によりバーチャルで開催。
支援金、イベント参加でワイズ協力



<ユース>

第51回 全国YMCAリーダー研修会報告 9月19日～21日 六甲山YMCA zoom 併用
10月13日(火) 19時 熊本ジェーンズクラブ 観月例会(ホテルキャッスル) 37名
10月19日(月) 19時 八代クラブ オンライン例会

第51回 全国YMCAリーダー研修会報告※

- ・尾見 駿斗さん (熊本YMCA中央センター)
- ・山田 崇仁さん (熊本YMCA学院健康スポーツ科2年)



地域奉仕・環境事業

主査名 山田芳之（熊本ジェーンズクラブ）

今期は他事業のみならず、ワイズ全体が新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことで、新規だけでなく恒例となっている事業においても中止や縮小を余儀なくされています。言い訳になりますが、地域奉仕・環境事業においても、前期は部としてほとんど活動を行っていません。各クラブにおきましては、それぞれのクラブが独自に7月の熊本水害関連の支援活動を実施されているようですが、これにつきましては後期のまとめで、各クラブからの報告をいただき紹介したいと思います。

九州部としては、唯一SDGsに関する学びの場を設けました。今期は多くの会議等において一堂に会する行事は少なく限られており、リモートプログラムを利用した、いわゆるZOOM会議が開催されています。九州部でも、この状況を踏まえて、定例の評議会とは別に、松永部長考案で「みんなで語ろう九州部」なるZOOM会議がスタートしました。

第2回は10月30日に開催されましたが、この会議の中で、活動計画にある「SDGsの学習と実践を積極的に行う。」を実施しました。また会の後半は各クラブにおける地域奉仕活動の報告や予定を語ってもらいました。後期には楽しい行事を計画されているクラブもありました。

SDGsを学んでみると、ワイズ活動の多くの部分がすでにSDGsのどこかの目標に当てはまっており、私たちはあまり気にすることなく、これまでの活動を継続することがそのままSDGs活動を実践することなのだと思えました。

この原稿を記している今でも新型コロナの第三波で感染者が大きく増加しています。今期のワイズ活動がどのようになされていくのか、どこまで実態のある活動ができるのか分かりませんが、松永部長の旗振りに従って出来る限り実りあるものになりたいと考えています。



10月30日 ZOOM利用の「みんなで語ろう九州部」スナップ

EMC事業

主査名 中西賢一（熊本にしクラブ）

今年度からEMC集計表は3ヶ月報告に変わっています。
前回7,8,9月分まで主査中西が集計表をもらい10月に提出しています。

バタバタと変更してしまして会長様に連絡漏れがありますが、集計表10,11,12月分を1/8までに提出お願いします。
良ければ年内に提出してもらえると助かります。

また、早々に提出してもらった会長様ありがとうございます。
今一度3か月分まとめて提出してもらえると有難いです。

すみませんが、12月2日に出したメールの確認をお願いします。
ご理解とご協力よろしくをお願いします。

【今年度九州部会員移動報告】

熊本クラブ	矢毛石 豊メン	6/30 退会
	岡村 幸輝メン	11/26 再入会
熊本みなみクラブ	浦部悦子メン	7/21 入会
	川口圭子メン	9/15 入会
福岡中央クラブ	中村次郎メン	11/9 退会
	中村順子メネット	11/9 変更

コロナ禍の中でも、各クラブ リモートやらハイブリッド例会など案を出して活動している。

国際・交流事業

主査名 草場修二（福岡中央クラブ）

◇事業主題

交流はワイズの一番の取り柄、是非とも推進してください

◇活動報告

九州部各クラブの IBC・DBC 締結状況一覧表を作成し 1 回評議会にて報告しました。

北九州クラブがルンビニネパールクラブとの IBC 締結に向けてオンラインにて交流をすすめておられます。

交流事業実施報告のお願いと、BF 献金と使用済み切手送付のお願いを作成し、必要書類添付のうえ各クラブへ郵送しました。

各クラブともオンラインにて交流を進められていると思います。
簡単で結構ですのでぜひ報告してください。

メネット事業

主査名 小園 庸子 (鹿児島クラブ)

◇事業主題

「互いに励まし合い仕える」

『隣人を自分のように愛しなさい』(マタイ 22 : 39) の言葉に立ち考え行動する。

◇活動報告

各クラブはコロナ禍にあり、集まる例会が難しい状況がありますが、少しずつ開催する方向で活動を再開されておられるようです。第3派拡大の可能性もあり、予断を許さない状況ですが、互いに励まし合って、進めてゆければと考えています。

各クラブをお願いをして、メネットのアンケートを今年度も行いましたが、九州部17クラブのうち9クラブからの回答を頂きました。メネット活動に関しては、各クラブで温度差があるのが実情のようです。8クラブではメネット会長を決めておられますが、9クラブではメネット会長を決めておられません。毎年9月のメネット例会を開催するクラブは3クラブにとどまっており、メネットの活動も見直しが必要な時期が来ているのかもしれない。

しかし9月のメネット例会を積極的に捕らえて、女性の視点に立った活動、または女性の講師を招くなど、工夫して行っていくこともできるかと思います。

メンを支える活動としてではなく（逆にメンがメネット主査をしたりして、メンがメネットを助けていることもある）、女性としての貢献に切り替えても良いのではないかと考えます。私個人としては、LGBTの理解が社会で進んでいる中で、女性を男性のサポートのような使い方には少し抵抗もありますが、少数意見に耳を傾ける事としての、活動も大切だろうと思っています。